



呉市役所9階のレストランは、現在レストランとしては使っていません。障害者高齢者雇用と低価格を実現するために障害者が運営する福祉レストランを提案しました。※提案しただけで、決定ではありません。

市役所に福祉レストランの提案

ありがとう通信

呉市議会議員
岡崎源太郎

海上自衛隊出身 岡崎源太郎後援会

福祉レストラン

090-2805-4718

ワン切りいただくとかけ直します



ホームページ→

<http://oka.genin.jp>

gentarounet@yahoo.co.jp

gentarounet@gmail.com

【質問文】宇都宮市、堺市、笠岡市、新居浜市で福祉レストランをしています。呉市でも障害者雇用の場としての福祉レストランを活用の一つとしてお考えいただけませんか。

【答弁】働く意欲のある障害者が、その適性に応じて能力を十分に発揮することができるよう、就労を支援し、働く機会の確保を図ることは非常に重要である。他市において、障害福祉サービス事業所が、就労継続支援A型やB型事業所として、市庁舎の食堂を運営し、障害者雇用促進の場として活用されていることは、施設の有効活用、職員や市民への障害者就労に対する理解促進などの効果もあり、有意義な取組であると考えられる。これらの事例やニーズ、可能性などを研究し、障害者の雇用施策の更なる推進を図っていきたい。

【提案】障害者の中には特殊能力を持った方もおられます。他市の福祉レストランですが、常連のお客様70人のお好みのご飯の量を記憶していて、何も言わなくても好みの量のご飯が出てくるところがあります。視覚障害者が魚の固さや弾力、脂の乗りを指先で感じながら精密に包丁を入れると最高に美味しい刺身ができるのではないかと思います。

行政は障害者が社会で活躍できるように作るべきです。9階の食堂だけでなく、道の駅候補のポートピアパークには乙女椿があります。市の休んでいる施設を活かして、障害者が社会に参画できるしくみをつくって下さいますよう要望致します。



